

福田雅光が徹底検証

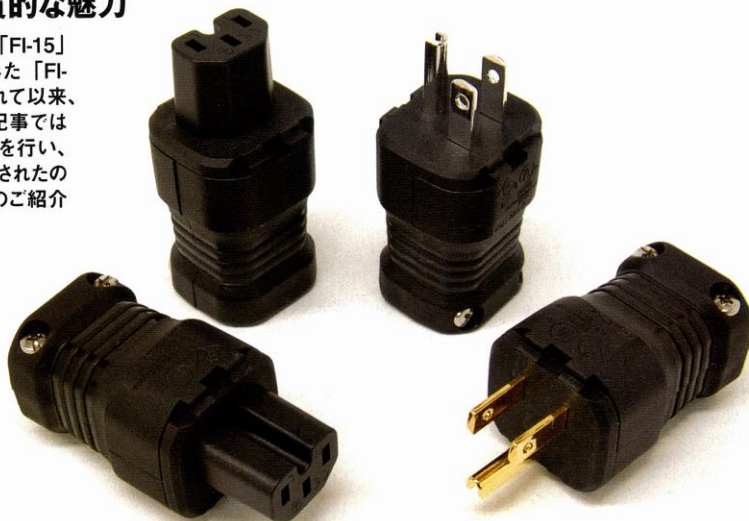
新スタンダード・プラグはここまで進化した!



Text by
福田雅光
Masamitsu Fukuda

FI-15Plusシリーズの音質的な魅力

同社創業以来20年間支持されている「FI-15」シリーズの進化型モデルとして誕生した「FI-15Plus」シリーズ。昨年秋に発売されて以来、注目を集めている同電源プラグ。本記事では福田雅光氏が、シリーズの新旧比較を行い、その音質的なメリットがどのように改善されたのかをレポートする。新たな電源パーツのご紹介と共にぜひともお楽しみいただきたい。



FURUTECH 電源プラグ/インレット

FI-15Plus Series

■電源プラグ

FI-15M Plus (R) ※ロジウムメッキ=¥4,800(税別)

FI-15M Plus (G) ※24K金メッキ=¥4,300(税別)

■インレットプラグ

FI-15 Plus (R) ※ロジウムメッキ=¥4,800(税別)

FI-15 Plus (G) ※24K金メッキ=¥4,300(税別)

SPEC

●本体素材：ナイロン+ガラスファイバー ●ケーブル適応径：6.6mm～15.0mmφ ●ワイヤー適応径：5.5スケア (10AWG) max. ●ケーブルクランプ部：ポリカーボネート、ステンレスネジ ●ネジ留めによる結線 ●サイズ：FI-15M Plus = 35.0×34.0×72.2mm / FI-15 Plus = 35.0×34.0×72.5mm

新型の「プラス」を分解して調べると、全てを見直し新規に設計し直したものであることがわかる。価格が上がったのも納得だろう。改善されたポイントは、ボディ素材をナイロンにガラスファイバーを加え剛性を強化、ワイヤー接続部は口径を大きく5.5スケアに対応、抜けにくくする湾曲構造、別売りYラグも使え、LNの極性表示も加えられた。

電極は純銅にロジウムあるいは金メッキ。上級と同様SN比を改善するアースジャンパー機能も採用。ケーブル適応径は6.6～15φ。使いやすいスマートなデザインも魅力だ。

○ロジウムメッキタイプ
滑らかさや温かさを適度に備え、解像度もコントラストも十分高い

○金メッキタイプ
旧タイプは肉厚なポリウレームの

■FI-15Plusシリーズの魅力
ボディ素材の剛性が強化されるワイヤーとの接続もより確実にフルテックの初代の電源プラグ、IECコネクタFI-15シリーズがデザイン構造を含め大幅な強化、改良を加えFI-15Plusにモデルチェンジされた。15シリーズは角形のボディを両開きにしてワイヤーを接続する構造で、作業性の良さがギキナーにも使いやすいものであった。しかし、FI-15など上級製品の品質が高くなったのに対しギャップの大きさは否定できなかった。そこで今回はこの15シリーズの音質性能が新旧どの程度改善されたのかを比較試聴した。

一方の新タイプはSN比、コントラストがぐんと高く、解像度も改善されている。音像の陰影をしっかりと描写透明度が高く低音の締めまりや分解力、中高域のSN比、解像度の繊細性が強化されて帯域がすっきり広がる。音に深みを増し陰影感がしつかりしている。

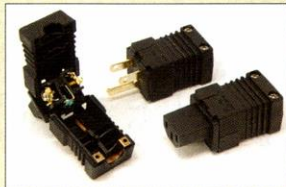
これは上級のFI-15のロジウムメッキに匹敵する実力を備えているように思う。

■シリーズの新旧比較
テストは電源プラグ/IECコネクタをセットにした状態で行った。旧タイプは帯域はあまり広くないが、中間帯域の透明度は良好で中低域も十分にポリウレームのあるオーソドックスな調子。高域のSN比は多少甘くしなやかだ。

○ロジウムメッキタイプ
SN比、コントラストがぐんと高いFI-15に匹敵する実力を持つ



FI-15Plusの内部。結線しやすいケーブル挿入口とハウジング、新型「アースジャンパー」など、従来品と比べるとその進化の大きさが分かる。ケーブルクランプ部は、さまざまな径のケーブルに対応し、安定したグリップと共鳴をコントロール。安全性や操作性も大幅に高めた



20年のロングセラーを続けてきた定番モデル、FI-15シリーズ。今回は新シリーズとの比較試験を行った

ワイヤーをホールドする金属部は、上級モデルで評価の高い、太鼓状(凸型)に膨らんだベースと凹型のナットで線材を強力に締めつけるワイヤー・ロッキング機構を新採用。ワイヤーを凹型ナットのU字型ガイドで固定するため接触面積を大きく確保、ワイヤーを歪めずしっかりとホールドする

フルテック オリジナル
ワイヤーホールド

通常のワイヤーホールド



電源コネクタ用Yラグ端子

FP-209-10

ロジウム=¥2,800(10個・税別)
金メッキ=¥5,000(20個・税別)

- SPEC** ●素材：純銅板材(厚さ:1.0mm) ●
サイズ：8mmx 25mm ●開口寸法：4.3 mm
●ワイヤー 適応径：10AWG / 5.5SQmm
(MAX)



ファストン端子

FT-210(G)

¥2,200(10個・税別) 24K金メッキ

- SPEC** ●素材：α (Alpha) ピュアカッパー(純銅素材) 非磁性
24k金メッキ処理 ●ワイヤー 適応径：最大5.5SQ (12 ~ 10
AWG) ●絶縁チューブ：ポリスルホン樹脂



ある柔らかくオートロックスなバ
ランス。分離やコントラストはか
なり甘くなり、帯域表現も狭く低
域によったバランスだ。しなやか
な高域、ヴォーカルは滑らかであ
る。

一方の新タイプは、コントラ
ストやレスポンスが大きく変化、性
能は全帯域で大きく強化されてい
る。金メッキならではの滑らかさ、
温かさを適度に備えるが、かなり

■電源コネクタ用Yラグ「FP-209」 利便性だけでなく音質も向上 解像度や力強さが改善される

電源プラグ、IECコネクタ

分解力が高く、高域の表現も繊細
にSN比が高く解像度は十分に高
い。美しい繊細な倍音スペクトラ
ムを表現している。金メッキとし
ては解像度やコントラストのしつ
かりした内容が魅力だ。

に太いワイヤーを接続するとき
便利なパーツである。この方法は
直結よりも不利ではないかと思っ
ていたが、使うメリットがあった。
高性能を追求する太いケーブルの
重要な工作にはロジウムメッキの
Yラグを使うようにしている。ダ
ンピングや解像度、力強さが改善
される。金メッキタイプも、滑ら
かな味を持つが、音像感を引き締
めるメリットがある。いずれも5・

5 スケアのワイヤーに対応で、圧
着工具が必要となる。

■オーディオグレードファストン端子
「FT-210(G)」

純銅をベースに金メッキ処理
無ハンダで確実な接続を実現

ファストン端子は同社のフィ
ターAC11001の端子、イン
レットコネクタの端子に無ハン
ダで接続するパーツ。フルテック

はイエローの絶縁カバーを装備、
ワイヤー装着部は円形リングとい
う特徴がある。したがって圧着工
具で一発で締めることのできるの
がメリットだ。導体は純銅、メッ
キは金メッキ。ワイヤー 適応径は
5・5スケアとなっている。

News

フルテックの電源プラグ&コネクタのハイエンド モデル「FI-28」に金メッキタイプが登場した



フルテックの電源プラグ&コネクタのハイ
エンドモデル「FI-28」に金メッキタイプが登場
した。

同シリーズはボディに制振効果の高いカーボ
ンパウダーを混ぜたナイロン+ガラスファイバ
ーを採用。同社の新技術であるプラグ内部のブレ
ード部と導体の接続部から発生する輻射ノイズ
を抑える「アースジャンパー」を搭載し、ケーブル
適応径は6.6mm~17.5mm。電源プラグはナイ
フ部に、インレットプラグはブレード部にα
-Process処理を施した純銅を使用し、高い伝
導性を実現する。

価格はプラグ、インレットともに各¥7,600(税
別)となっている(ロジウムは各¥9,800・税別)